

## ■4月に入りました。

4月に入りました。合格クラス・中上級クラスともに社会保険の真最中です。社会保険は憲法25条2項の規定を具体化したものです。私の学習した時代時代から介護保険や確定給付年金等の科目が増えています。受験時代の古い老人保健法は大きく改正され高齢者の医療確保法となりました。少子高齢化の流れで制度改正が今後も進むでしょう。

## ■ガイダンス 選択式どうまとめる

そろそろ選択式を意識しましょう。4月6日に水道橋で17時から18時まで講義します。

### ★選択式の勉強方法

#### 1 過去問で語群の整理力をつける

少なくとも過去問5年分は解く。

過去問10年分の選択式の語群（20の用語や数字）→あらためてしっかり整理する。

#### 2 数字、分数は必ず押さえる

特に年金、健保、雇用保険は数字が多い。数字関係は4月から覚える。

#### 3 行政官庁名

大臣名・行政機関、審議会等科目単位での名称役割を整理する

厚生労働大臣、財務大臣、都道府県知事、労働政策審議会、社会保障審議会

#### 4 目的条文を中心に総則（1条から5条）を読み込む

基本の基本である法1条から5条は選択式を考えて必ず読み込む。

#### 5 保険料関係

国庫負担、保険料は問題が作成しやすい。過去に出題された選択式を参考にする。

#### 6 育児関連

労働基準法の産前産後・雇用保険の育児関係・健保、厚生年金の保険料関係

育児や介護関係労働一般常識や社会保険一般常識では必須です。

#### 7 改正法

新しくできた条文には注意する。育児関連は要注意。

### ■全受講生

4月末からの大型連休までが一つの勉強の大山です。

1.毎日自分で決めたスケジュールで過去問題を解く。

2.そろそろ数字の暗記にはいります。

3.横断学習をしましょう。

■解くことで考える

まずは解く → 落としどころは → 設問の癖 → 練習で力がつく

- |              |                |
|--------------|----------------|
| ① 問題集等は試験の宝  | クイズ感覚で問題は解かない。 |
| ② 答えを導くプロセスは | 感で正解は役に立たない    |
| ③ 間違えてショック   | しっかりと復習する      |
| ④ なんども間違える   | ここは理解が必要。      |

【受験アドバイス】

①まずは過去問題集です。

テキストを読んで理解しても、角度を変えた問題にあうとトホホとなります。これが理解する過程です。なるほど！といえる設問は金星です。3回は繰り返してください。

②難問・応用問題

解けなくても、あまり気にする必要なし。内容は深く理解するのに相当な時間が必要です。短期合格を目指す場合は、この手の問題は、ほどほどの学習内容で切り上げましょう。

■初学者・・・4月は年金の月です。

厚生年金。最初皆さんの顔が???でした。講義だけが進む状態でしょう。

厚年は健保と重なりますね。これが勉強のヒント。まだ、社会保険の全体系が頭の中で図表化されてないため、混乱してしまいます。繰り返し、繰り返しテキストを横に置いて、問題集を解くのではなく「条文や図を見て、理解」しましょう。暗記はまだ先です。理解することです。

年金法は国年から厚年に進みます。昭和61年改正・平成元年改正・平成6年改正・・・と社会情勢とともに改正が続いています。年金は歴史的な経緯がわかると国年と厚年の関係も理解できます。また、厚生年金は健保と同じ内容が多くあります。

厚年→健保と対比。国年と関連。労災とも通則関係は同じです。まずは前回学習した、国民年金と並行して、老齢等の学習を行いましょう。

「ここはしっかりと年金法をまとめましよう」

4月5日(土曜)	国年確認テスト・厚年①②
4月12日(土曜)	厚年③④
4月19日(土曜)	厚年⑤⑥
4月20日(日曜)	国年解き方①②
4月26日(土曜)	17時から厚年確認テスト
4月29日(火)祭日	厚年解き方①②

■再受講生・・・4月は社会保険の月

4月は健保から国年。そして厚年と進みます。健保から厚年までの類似する内容を比較しながら学習をすすめてください。すべては健保が基本です。年金は後日制度が始まりました。この歴史的な背景を理解すると社会保険は勉強し易いと思います。

勉強は進んでいますか。あれもう年金か??もう少し時間がほしい?あの労働基準法の知識はどこへ消えたか??月の裏側に隠れて頭の中から消えそうです。すでに、労働安全衛生法は海底深く沈んでいます。過去問。過去問。これで息を吹き返します。年金関連問題を受講生は問題解いて解いて解きまくれ!!!

ひたすら問題を解く。点数でない問題も解く。長文、事例は「見る」。取れる問題は取る。長文は出題の仕方を確認する。そして、1日の問題の量を少しずつ増やす。これがトレーニングです。繰り返していきます。ひたすら毎日問題を解きましょう。基本が大事なことは再受講生が一番ご存知ですね。

★中上級講座（休日クラス）4月

4月6日（日曜）	健保③④
4月13日（日曜）	健保⑤ 健保確認テスト 健保予想テスト
4月20日（日曜）	国年解き方①② 国年①
4月26日（土曜）	国年②③
4月27日（日曜）	国年④⑤

★中上級講座（平日） 19時～21時30

4月1日（火）	健保解き方②
4月2日（水）	健保①
4月3日（木）	健保②
4月4日（金）	健保③
4月7日（月）	健保④
4月8日（火）	健保⑤
4月9日（水）	健保確認テスト
4月10日（木）	健保予想テスト
4月14日（月）	国年解き方①
4月15日（火）	国年解き方②
4月16日（水）	国年①
4月17日（木）	国年②
4月21日（月）	国年③

4月22日(火)	国年④
4月23日(水)	国年⑤
4月24日(木)	国年確認テスト
4月28日(月)	国年予想テスト
4月30日(月)	厚年解き方①

### ■モチベーションを維持

科目が進むと少しずつ科目間の混乱が始まります。似ている言葉、用語。つぎにスランプです。受験はマラソンです。あまり早いスピードでとばし続けると、途中で息切れしてしまいます。ここはしっかりと先頭集団にはついていきましょう。

4月にはいれば本格的に勉強時間の確保が必要です。今の勉強時間に+30分。最低2.5時間ですよ。最低です。皆さん数字等目次に書いていますね。10月から言い続けています。選択の1点や択一の2点で戦が決まります。運で合格はできません!!!

#### ① 不安

不安のない受験生などこの世にいない!!! 擬試で全国トップクラスの受講生に「本番で出来なかったらどうしよう」と相談されました。受験生に「不安」はつきものです。「ここが出たらどうしよう!」「ここも大事!」「あそこも大事!」と受験生は不安の固まりとなります。合格するのに100%の学習範囲や点数は必要ありません。一生懸命勉強することが不安解消の特効薬です。合格は勉強の後から付いてくるものです。自信をつけるほど勉強することで、合格への道は開けます。

#### ② スランプ

1日2~4時間の勉強を続けているとある日、スランプがきます。そこで息抜きも必要です。やらなければならないのは、わかっているんだけど。今日は何だかやる気が起きない。当然その期間には、「山あり谷あり」の時期があります。スランプは必ず来ます。毎日が息抜きで今日も宴会は困ります(笑)。

#### ③モチベーションを維持

学校を利用すること。私の顔を必ずみる(見飽きても)。

今日の雑談は何かなと楽しみにしてください。私自身も、体調がいい日もあれば悪い日もあります。でも絶対に元気な姿をお見せします。以前体の調子が悪く気持ちも落ち込みました。仕事が忙しく帯状疱疹にもなりました。ただ、不思議と講義に入ると元気になります。おじさんの体に鞭打って毎日講義します。毎日、次のような言葉を寝るときに呪文のように唱えるのです。「合格するぞ!合格するぞ!」と繰り返しましょう。